



立川市



信金中央金庫



多摩信用金庫

2022年4月1日

信金中央金庫地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」 を活用し、立川市の特定健康診査受診率向上事業に寄附

多摩信用金庫（本店：東京都立川市、理事長：八木 敏郎）は、信金中央金庫が実施する地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」の寄附対象事業に、立川市の特定健康診査受診率向上に向けた事業を推薦しました。このたび、信金中央金庫に寄附対象事業として認められ、1,000万円の寄附が行われました。立川市役所にて、3月31日（木）に信金中央金庫・立川市・当金庫の3者による寄附の贈呈式を行いました。

1. 「SCB ふるさと応援団」の概要

本スキームは、SDGsを踏まえ、信金中央金庫が企業版ふるさと納税等を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、もって地域経済社会の発展に貢献することを目的とするものです。

2. 採択事業の内容

立川市はまちづくり総合戦略における基本目標の1つとして「住み慣れた地域で安全で安心な生活をおくることのできるまちづくり」を掲げており、新たな官民連携手法である「成果連動型民間委託契約方式（PFS）」を活用した、「特定健康診査の受診率向上に向けた取り組み」の検討を進めます。立川市と当金庫は、本事業の実現に向け協働して受診率向上による適切な健康予防を促進します。



左より、多摩信用金庫 理事長 八木 敏郎、立川市長 清水 庄平、信金中央金庫 専務理事 須藤 浩

以上